



TOKYO

JTUC DRIVERS CRAFT UNION

## 第30回定期全国大会開催！ 労供事業の拡充と制度確立へ！

今大会は2月未、安倍首相による新型コロナウイルス対策として突然発表された「全国小中高休校要請」以来、一気に様々な会議やイベントが中止された中で、昨年の60周年を引き継ぎ、ちょうど30回を迎えた区切りの大会として開かれた。

今年の干支は「庚子(かのえ・ね)」で、冷静かつ賢い行動で心機一転新たな試み・挑戦に取り組む年だということから、今大会では結成60年で「結果・形成」してきた諸々の「成果・課題」を「継承・発展」させるべく、「心機一転新たな試み・挑戦」に取り組む方針が確認された。具体的には、労供事業についての厚労省の定義の誤りと我々の独自性を無視した行政対応を正しく変えることだった。



が、地方組織はそこそここの動きがでている。関東も東京オリンピックなどで動きはあります。が、関西もこれから運動不足で大変だと言う事で人材をどの様に確保するのか、その為にはどうあるべきなのかをしっかりと議論していきたい。」と発言

去る3月8日、午後1時からタブレット根岸会館5階会議室において歴史的な第30回定期全国大会が開催された。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて各代表議員に「体調不安がある代表議員につきましては、無理に出席することなく委任状に必要事項を記入いただき、地本を通して本部までFAXしてください」とのお願いが送付して開催に漕ぎつけたが、役員と代表議員が一人づつ欠席となった。

開会の挨拶に立った白土副委員長も「コロナで大変な時ではあるが、心合わせをしっかりとやっていきたいという思いで、今日の大会を開きたい。前段の中央執行委員会でも確認した通り、折井中央執行委員長から「昨年は新運結成60年という節目の年でした。ここ数年自然災害が多く発生し、関東では台風15号、19号の被害が大変なことになった。その中にある

大に取り組み。\*連合交運協や平和フォーラムの仲間たちと労働者自主福祉運動に取り組む仲間達と共に広範な運動を構築し、憲法と民主主義による平和と人権、環境を守り抜く。」などを骨子とする方針案と予算案の提案説明がなされた。議長は以上の提案について質疑を求めたところ、高見代議員(東京)から「日本国憲法の根本に関わる問題点と意見」、赤川代議員から「会計に於いては今後も収支のバランスを。」という趣旨の意見があり、議長は他に質問等が無いことを確認し、2020年度方針案、予算案について異議がないということで拍手にて承認されたものとした。



役員総勢12名が参加して午後3時から一昨年に引き続き第二弾の連合本部との対話活動が開かれた。連合本部から神津会長、石田副事務局長、仁平総合政策推進局長、西野運動企画局長、そして橋本資料室部長の5名が出席。労供労連として折井会長代行、太田事務局長に加え、新運転各地本の委員長と

大に取り組み。\*連合交運協や平和フォーラムの仲間たちと労働者自主福祉運動に取り組む仲間達と共に広範な運動を構築し、憲法と民主主義による平和と人権、環境を守り抜く。」などを骨子とする方針案と予算案の提案説明がなされた。議長は以上の提案について質疑を求めたところ、高見代議員(東京)から「日本国憲法の根本に関わる問題点と意見」、赤川代議員から「会計に於いては今後も収支のバランスを。」という趣旨の意見があり、議長は他に質問等が無いことを確認し、2020年度方針案、予算案について異議がないということで拍手にて承認されたものとした。

大に取り組み。\*連合交運協や平和フォーラムの仲間たちと労働者自主福祉運動に取り組む仲間達と共に広範な運動を構築し、憲法と民主主義による平和と人権、環境を守り抜く。」などを骨子とする方針案と予算案の提案説明がなされた。議長は以上の提案について質疑を求めたところ、高見代議員(東京)から「日本国憲法の根本に関わる問題点と意見」、赤川代議員から「会計に於いては今後も収支のバランスを。」という趣旨の意見があり、議長は他に質問等が無いことを確認し、2020年度方針案、予算案について異議がないということで拍手にて承認されたものとした。

大に取り組み。\*連合交運協や平和フォーラムの仲間たちと労働者自主福祉運動に取り組む仲間達と共に広範な運動を構築し、憲法と民主主義による平和と人権、環境を守り抜く。」などを骨子とする方針案と予算案の提案説明がなされた。議長は以上の提案について質疑を求めたところ、高見代議員(東京)から「日本国憲法の根本に関わる問題点と意見」、赤川代議員から「会計に於いては今後も収支のバランスを。」という趣旨の意見があり、議長は他に質問等が無いことを確認し、2020年度方針案、予算案について異議がないということで拍手にて承認されたものとした。



# 各地本だより

## 東京地本

東京では、九段靖国神社の桜開花が、3月14日と昨年より12日も早く、観測開始以来最も早い記録だったそうです。それ以来、桜満開の春爛漫の中、例年ならば本部タレット会館からほど近い上野のお山は花見客の饗宴真っ盛りというところですが、今年は公園内の桜の下にはフェンスが置かれ、通路には「宴会禁止」のプレートが張られていて人もまばら、「歩き飲み」と「コソコソ飲み」があるとのテレビ報道がありました。そして、東京オリピックの延期が決まったことへの腹いせかどうか知りませんが、突然小池都知事がオーバーシユート・感染爆発の危険性を理由に「平日の自宅待機・夜間と週末の外出自粛」を発表

し、今週末には「近県から東京への移入自粛」とエスカレートしている始末です。その都知事に迎合した訳ではありませんが、先日の執行委員会で新型コロナウイルス感染拡大防止策として、4月5日に予定されていた300人規模の交通安全講習会の延期を決定しました。連合本部の諸会議もそうですが、4月12日に予定されていた労供労連の執行委員会も延期ということ

で労働組合運動にも大きな影響が出ています。観光業や飲食店、製造業など多くの中小零細事業所の経営危機が深まり、倒産、人減らしが12年前のリーマンショック以上に激増する「大恐慌」状態に陥るとの観測が広がっているようです。まさにウイルスによる健康と命の危機から経済崩壊による生活と暮らしの危機へのパンデミックといえる中で、問われるのは政治と財政の緊急且つ爆発的力でしょう。この際悔しいけれど、安倍政権に対して「桜を見る会・モリカケ」よりも緊急支援の具体策についてお尻を叩くことが労働組合運動の役割かと思うところです。

そうした首都圏の緊張情勢の中、東京地本の主要な供給先事業所である東京環境保全協会と労供労連東京として貸金交渉を行い、ギリギリのところまで4月1日からの貸金労働条件の確保を取り交わしました。東京地本の労供事業については、幸いなことに今のところ組合員に感染・発症という情報はなく、供給先事業所での就労が滞りなく進んでいます。今後一日も早くウイルス感染を克服する日が来ることを祈るばかりです。

更に、観光立国で活況であったが、中国や韓国からの入国者が止まり、ホテル、ツアーバス、飲食業に止まらず、航空、鉄道にまで波及し、中小・零細企業は資

金繰りがつかず、廃業、倒産が発生している。政府は緊急経済対策を講じるとしているが、生活不安を抱えている世帯を中心として、手厚い支援策を早急に具体化する。日本はパンデミック（世界的大流行・爆発感染）を宣言した。医療機関が足りない国では、医療崩壊で死者数が増大している。また、原材料の多くを中国に依存しているため、世界規模で製品を作る事ができないと云う。今後のサプライチェーンを考えると、リスク回避が大きな課題となろう。いずれにせよ、リーマンショック以上の経済不況に怯える金融資本は混乱し、米国のウ平均、日本の株式は大幅下げからの、連日の乱高下が続いている。

また、関西の概況であるが、前述した通りサプライチェーンが中国一辺倒であり、建設資材や施設用品の品不足で、工期通りの納品に間に合わない現場が増えている。当然ながら、生コンの打設にもそれが影響しており、この2月、3月期の需要は前年比割れこそ起こしていないが、需要は低位に推移している。その

抑えられているといわれてきた日本も特に東京を中心感染者数が急増しており、爆発的な感染拡大への危険性が高まり、今週末の外出自粛要請が関東各県で出されました。都市封鎖の言も飛び交っており、おそれながらも、組合員の皆さまにおいては体調を崩さぬようコロナ感染の防止と共に体調管理に十分留意し、就労にあたってくださいます。

さて、中国でのことと高ウイルスですが、全世界の拡がりに危機感をもったWHOがようやく「パンデミック」宣言を出してからというもの、世界の感染者数は50万人に達し2万人以上が亡くなっており、そして、今まで感染者を

## 関西地本

新型コロナウイルス禍の感染拡大は瞬く間に全世界を席巻し、WHOが遅まきながら「パンデミック（世界的大流行・爆発感染）」を宣言した。日本はパンデミック（世界的大流行・爆発感染）を宣言した。医療機関が足りない国では、医療崩壊で死者数が増大している。また、原材料の多くを中国に依存しているため、世界規模で製品を作る事ができないと云う。今後のサプライチェーンを考えると、リスク回避が大きな課題となろう。いずれにせよ、リーマンショック以上の経済不況に怯える金融資本は混乱し、米国のウ平均、日本の株式は大幅下げからの、連日の乱高下が続いている。

また、関西の概況であるが、前述した通りサプライチェーンが中国一辺倒であり、建設資材や施設用品の品不足で、工期通りの納品に間に合わない現場が増えている。当然ながら、生コンの打設にもそれが影響しており、この2月、3月期の需要は前年比割れこそ起こしていないが、需要は低位に推移している。その

抑えられているといわれてきた日本も特に東京を中心感染者数が急増しており、爆発的な感染拡大への危険性が高まり、今週末の外出自粛要請が関東各県で出されました。都市封鎖の言も飛び交っており、おそれながらも、組合員の皆さまにおいては体調を崩さぬようコロナ感染の防止と共に体調管理に十分留意し、就労にあたってくださいます。

さて、中国でのことと高ウイルスですが、全世界の拡がりに危機感をもったWHOがようやく「パンデミック」宣言を出してからというもの、世界の感染者数は50万人に達し2万人以上が亡くなっており、そして、今まで感染者を

例年なら、この季節は各地で桜の開花宣言が出され、卒業式や入学式など新たな旅立ちで心ウキウキの時期であるはずだが、このころはコロナウイルス報道が連日紙面、画面を問わず繰り返され、誤りの分らない何でも評論家の様な素人が物知り顔でコメントしているのが気になる。我々が知りたいのは感染予防に関する専門家の正確な情報であり、中国、米国、日本など信頼できない現政権の情報操作にもうんざりしているところである。その、コロナウイルスによる感染は中国から欧米、米国へと世界中に拡散してきている。経済活動は減速を余儀なくされ、また東京オリピックの一年程度の延期も決まった。今やコロナウイルス騒動は全世界を巻き込み、終息の先は見えない状況だ。さらに中国と

最後に労働概況は、今のところコロナの影響は大きく、好調を維持してはおりませんが、感染者が出た場合には仕事を一時中断とするという現場も見受けられます。伝染性疾患の簡易検査に有効なサーモグラフィを導入し、37.5度以上の人は就労をさせないとする事業所も出てきており、これから様々な影響が出てくること予想されます。それだけに一人一人が感染防止に取り組み一日も早く普段の生活に戻るよう願うばかりです。

執行委員長 折井洋之

# 海外旅行

## 近未来国家ドバイ（その一）

河合 明博（元新産別委員長）

- △摩天楼に囲まれて▽
- 近未来国家といわれてどいう印象を持たれるだろうか。行って見て初めて、こういうことかと納得する。地震国日本では、全く考えられない都市像である。
- ⑨世界最大の噴水（ドバイ・ファウンテンショー）
- △静かなドバイ空港▽
- ドバイ空港は、広いだけでなく、静かなターミナルビルという点でも珍しい。これも売り物の一つ。ターミナル内では、スピーカーからの声がしない。聞こえるのは、人の声だけという感じ。他の空港とは雰囲気が違う。表示も丁寧で、要所に係員が配置されているので、困ることはない。
- △UAEとは▽
- 半日かけて、隣の国アラブドビとの間を往復した。ドバイとアラブドビは、ほとんど一体の国見たいな感じである。国境線も無ければ、信号もない。
- UAE（アラブ首長国連邦）というのは7つの首長国から成っているが、ドバイとアラブドビの2か国だけが、近代的で、あとは昔ながらの砂漠の民、のんびりした国といわれている。

〇〇〇〇〇〇〇〇 (各政党、関係省庁)  
〇〇 〇〇〇 様  
労働者福祉中央協議会 会長 神津 里季生  
新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う緊急要請 (第2次案 3/25)

連日の取り組みに敬意を表します。  
新型コロナウイルス感染症が拡大し、政府が各種イベントの自粛や全国の中小高への休校を要請したことに伴い、日本社会全体の混乱や経済活動の制約・自粛の流れが強まっています。こうした中で、休業・退職や失業を余儀なくされたり、不安定で低賃金の労働者の減収、住まいの喪失、新卒者の内定取り消し、中小零細事業者の経営への打撃など、市民生活に甚大な影響を及ぼし、先行き不安な状態におかれています。  
つきましては、こうした状況に緊急に対応し、困難を抱えた人々への就労・生活・住宅等への支援や、奨学金返済・学費への支援を行うよう要請をいたします。

記

1. 休業・退職に伴う所得補償、雇用対策など  
(1) 雇用形態を問わず、休業を余儀なくされる方への十分な所得補償を行うこと。  
① 雇用調整助成金について、助成率や日数等の拡充は全国一律で行うこと。  
② 国や自治体の要請による学校休業やイベント自粛等に伴う休業には、特別有給休暇による対応や取得しやすい職場環境の実現を企業に対し要請すること。  
(2) 安易な雇止めが行われることのないよう企業等に周知徹底するとともに、離職を余儀なくされた労働者に対しては早期の再就職が可能となるよう手厚い就労支援や雇用創出事業を行うこと。  
(3) 失業者等に対しては医療保険の確実な給付を行うとともに、税・社会保険料の減免を広く適用するため、所得基準の弾力的運用や特例措置を講ずること。  
(4) 中小零細企業の経営環境の早期安定化のため、実効的な融資を速やかに行い、返済猶予や返済条件の緩和なども含めて資金繰り等への支援を行うこと。  
(5) 雇用保険の基本手当について、所定給付日数・給付率の引き上げを行うこと。  
(6) 雇用と家計を支える大胆な経済対策を早急に検討し、実行すること。

2. 生活保護および生活困窮者自立支援  
(1) 一斉休校や事業所の休業等による収入減少・困窮に対し、福祉事務所、生活困窮者自立支援相談所、自治体の庁内部局や関係機関の連携を強め、本人に寄り添った包括的な相談・支援を行うとともに、生活資金が逼迫している場合は生活保護に適切につなげ速やかに保護を開始するよう自治体に周知徹底すること。  
(2) 各地域の生活困窮者自立支援事業がきめ細やかな相談・支援が十分に行える体制が確保できるよう、状況に応じて国は自治体に対して必要な支援を行うこと。  
(3) すべての人に医療アクセスを保障し、早期から感染拡大を防止するため、生活保護を利用していない生活困窮者に対しても医療扶助を迅速に適用すること。  
(4) 支援をより効果的に行うため、就労訓練期間中の交通費等を実費支給すること。  
(5) 生活福祉貸付金などの手続きを簡素化し、迅速な支援を実行すること。

3. 緊急住宅支援(略)  
4. 奨学金返済と学費への支援 (略)

以上

## 東京地本

暖冬の影響もあり、記録的な速さで桜も満開となり一気に春本番となってきました。このところ3月だというのに夏日を記録するなど寒暖の差も激しくなっておりますが、組合員の皆さまにおいては体調を崩さぬようコロナ感染の防止と共に体調管理に十分留意し、就労にあたってくださいます。

さて、中国でのことと高ウイルスですが、全世界の拡がりに危機感をもったWHOがようやく「パンデミック」宣言を出してからというもの、世界の感染者数は50万人に達し2万人以上が亡くなっており、そして、今まで感染者を

抑えられているといわれてきた日本も特に東京を中心感染者数が急増しており、爆発的な感染拡大への危険性が高まり、今週末の外出自粛要請が関東各県で出されました。都市封鎖の言も飛び交っており、おそれながらも、組合員の皆さまにおいては体調を崩さぬようコロナ感染の防止と共に体調管理に十分留意し、就労にあたってくださいます。

最後に労働概況は、今のところコロナの影響は大きく、好調を維持してはおりませんが、感染者が出た場合には仕事を一時中断とするという現場も見受けられます。伝染性疾患の簡易検査に有効なサーモグラフィを導入し、37.5度以上の人は就労をさせないとする事業所も出てきており、これから様々な影響が出てくること予想されます。それだけに一人一人が感染防止に取り組み一日も早く普段の生活に戻るよう願うばかりです。

執行委員長 折井洋之

第91回ミーデー  
中央大会の開催形態の見直しについて

第91回ミーデー中央大会は、100年目を迎える記念すべき節目の大会となる。一方、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、多くの働く仲間とご家族が困難に直面しており、様々な環境を踏まえ、第91回ミーデー中央大会の開催形態を以下の通り見直す。(略)

- \*当日・LIVEメツセージの発信・拡散(連合TV・SNS)に参加対象は、中央実行委員(連合三役・連合東京会長)及び連合中執、連合中執オブザーバーとする(略)
- ①世界最大の人工島(パージェイマ)ジュメイラ
- ②世界一ゴージャスなホテル(パージェイマ)アラブホテル
- ③世界最大の指輪があるゴールドストーク(指輪の直径は、1メートルはあるだろう)
- ④世界最長の無人運転鉄道(ドバイメトロ)
- ⑤世界最大のショッピングモール(ドバイモール)
- ⑥世界最大のフレーム形建造物(ドバイフレーム)
- ⑦人類史上最も高い建造物(バージューカリファ)828メートル
- ⑧世界最大の噴水(ドバイ・ファウンテンショー)452メートル
- ⑨世界最大の噴水(ドバイ・ファウンテンショー)150階以上、高さ300メートルを越すと言われている
- ⑩世界一広いターミナルを持つ空港(ドバイ空港)

△静かなドバイ空港▽

ドバイ空港は、広いだけでなく、静かなターミナルビルという点でも珍しい。これも売り物の一つ。ターミナル内では、スピーカーからの声がしない。聞こえるのは、人の声だけという感じ。他の空港とは雰囲気が違う。表示も丁寧で、要所に係員が配置されているので、困ることはない。

△UAEとは▽

半日かけて、隣の国アラブドビとの間を往復した。ドバイとアラブドビは、ほとんど一体の国見たいな感じである。国境線も無ければ、信号もない。

UAE（アラブ首長国連邦）というのは7つの首長国から成っているが、ドバイとアラブドビの2か国だけが、近代的で、あとは昔ながらの砂漠の民、のんびりした国といわれている。

(つづく)

